

大学名等	山形大学大学院医学系研究科
教育プログラム・コース名	がん予防推進人材育成コース（インテンシブコース）（テーマ②）
対象職種・分野	医師、看護師、薬剤師、保健師
修業年限（期間）	1～2年
養成すべき人材像	・様々な検体のマルチオミクス解析と臨床情報からなる膨大な医療データを解析し、得られた科学的根拠をがん予防に活用できる人材 ・がん予防のために必要な疫学研究を実施できる人材 ・がん予防のために必要な全人的ケアや遺伝カウンセリングができる人材
修了要件・履修方法	・下記に示すがんの解析・予防・カウンセリング・ケアに関するコース・講義・セミナー等の中から、15講義以上を履修し、講義毎にA4用紙1枚程度のレポートを提出する。
履修科目等	「臨床腫瘍特論Ⅰ・Ⅱ」、「臓器別臨床腫瘍学特論」、「次世代腫瘍予防学特論」、「ゲノムコホート研究コース」、「分子疫学コース」、「医用統計学コース」、「疫学コース」、「遺伝カウンセリング研修講義（勉強会）」、稀少がん・難治がん治療ボード、また本課題について先進的取り組みを行っている専門家によるセミナーなどから、15講義以上を選択し、参加・討議を行う。参加後は所定のレポートを提出する。
がんに関する専門資格との連携	医師については、日本人類遺伝学会、臨床遺伝専門医の研修施設として認定 薬剤師については、日本医療薬学会、日本臨床腫瘍薬学会の研修施設として認定
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	・がん予防に関する最新の研究成果とその解析方法を知る。 ・地域住民のがん発症のリスク因子・指標の解析を体験する。 ・がん予防に関する研究成果を住民に還元する方法（健康教室や個別面談）の実際を知る。
指導体制	・実際にがん予防に関する研究を行っている部門（公衆衛生学・衛生学講座、臨床医学講座、看護学講座など）の教員、学外講師が指導を行う。 ・協力する他大学との合同講義・カンファランスなども利用し、多様な視点から指導を行う。
修了者の進路・キャリアパス	主として山形県内の自治体や保健所、がん診療病院に勤務し、がん予防の研究と実践を行うとともに、がん予防に関する知識の普及啓発を推進する。